

LET'S PINK!

Let's Pink! 4

curated by Satoshi Osada

February 15 (sat) - March 2 (sun), 2014

Open: 12:00 - 19:00 Mondays Closed

Reception for the Artists: February 15 (sat), 2014 18:00 - 20:00

@gallery rougheryet in Okinawa

Artists

- Daichi Aijima Kazumi Abe
- Kentaro Isotani Satoshi Osada
- Ayano Kaeba Koichiro Takesue
- Nami Hirao Kota Hirakawa
- Erika Yamashiro Osamu Watanabe

Website: <http://letuspink.satoshiosada.com>

「Let's Pink!」は東京で2009年から2010年にかけて計3回行われた展覧会です。4回目の今回、新たに場所を沖縄に移して行われます。この展覧会はピンクをテーマカラーにして、ピンクを使った表現に自覚的に向き合い、その豊かな魅力を引き出していく試みです。この試みに参加するアーティストは、主に2000年代に東京でアーティスト活動をし始めました。彼らに「ピンク」というテーマを共有してもらい、この色のもつ新たな可能性を探り出していくことを目的としています。ピンクは表現の仕方、表現の捉え方の違いによって、いろいろな表情を見せることができるはずです。きっと、ピンクのもつ深みに包みこまれることもあるかもしれません。この色の魅力に驚きを覚えることもあると思います。

企画者である私、長田哲は2013年に13年間生活していた東京を離れ、沖縄に移住しました。気候も人々も暖かく、豊かな包容力をもった沖縄という新天地で、アーティストとしての新たな可能性を探り出していくこと——それは、人々を包摵して魅了するピンクの新たな可能性を探り出していくこと——それが、この「Let's Pink!」の趣旨とも重なりあっています。今「Let's Pink!」という企画に沖縄で新たな息吹を与えることによって、2000年代から続いている東京のアートシーンの一部を沖縄に引き込める、また沖縄という場所で新たに生まれた作品たちを紹介できることに、喜びとやりがいを感じています。是非ご高覧ください。

アーティスト／「Let's Pink!」代表 長田哲

Let's Pink! 4

アーティスト長田哲キュレーションのグループ展

2014年2月15日(土)－3月2日(日)

12:00－19:00(初日のみ18:00－20:00)月曜休み

オープニングレセプション 2月15日 18:00－20:00

主催 Let's Pink!

Web <http://letspink.satoshiosada.com>

Mail info@satoshiosada.com

後援 gallery ラファイエット

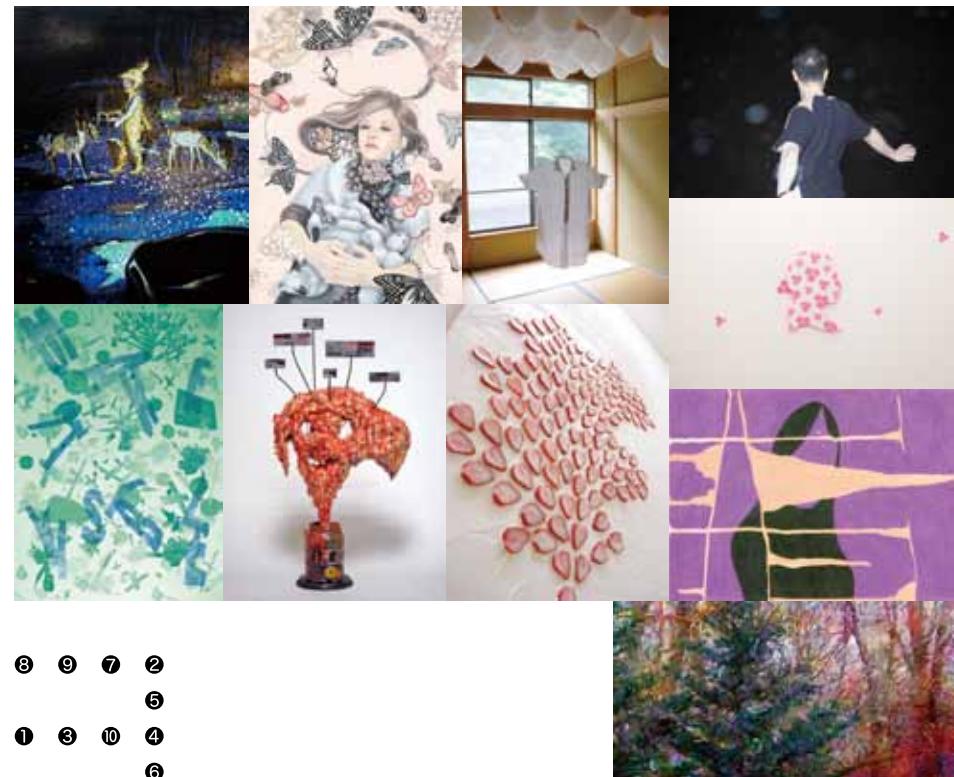
協力 Baminart Gallery、Frantic Gallery

GALLERY MoMo、waitingroom

gallery ラファイエット

〒904-0004 沖縄県沖縄市中央4-1-3-2F

Web <http://rougheryet.blogspot.jp>



①相島大地 / Daichi Aijima (グラフィックデザイナー) ▲"MAKE IT VISIBLE POSTER" 2012 Offset print on paper 51.5x72.8cm

主に美術関連のポスターやDM等宣伝物の制作、アーティストや写真家の作品集のデザインをする。グラフィックデザインを応用したステッカーなどのプロダクトを制作し、ミュージアムショップやセレクトショップ等で販売中。／ 1981 神奈川県生まれ、2005 武蔵美術大学空間演出デザイン学科卒業、主なグループ展 2013「NICE TO MEET YOU Issue.2」十和田市美術館、2010「PHOTO GRAPH」東中野徒歩一、受賞歴 2007「TDC2007」入選、2004「第23回グラフィックアートひとつぼ展」入選

②阿部夏澄 / Kazumi Abe (写真作家) ▲『日本海は、雨。』より 2013 写真

ジェンダー、セクシャラリティをテーマとし、主にポートレート写真を撮影している。／ 1981 新潟県生まれ、2004 日本女子大学人間社会学部文化学科中退、主な個展 2006「繭 Gallery bakchos、「momoiro no namida2」Gallery mignons. 主なグループ展 2011「シャバカラ」VACANT、2009「Let's Pink!」FARM the salon for art, Tokyo by hiromiyoshi. 受賞歴 2006「GEISAI#10」, hiromi yoshii賞

③磯谷椎太郎 / Kentaro Isotani (彫刻家) ▲"smiling fats (They gave you 1000 Angels)" 2009 mixed media 64x34x15cm

平素僕たちが様々な場所で目にするピンク色は、可愛らしいイメージ、あるいは風俗産業の旗印として消費を促すことを目的に利用した過ぎないものが多いくらい思う。しかし60～70年代アメリカを中心にしてピンクを冠したロックグループやカルトムービーが多く生み出されたことが示すように、ピンク色が合理主義、権威主義、ことに軍国主義に対して、否を唱える性格を持ち合わせていた(愛、平和、性や、自由、時には不真面目さによって。)ということに思いを巡らせることができる。とすれば「Let's Pink!」が今回日本の沖縄で開催されることにはとても強い必然性があるし、今改めて我々が何に対して、如何にピンク的に対峙しなければならないか問い合わせる必要があると思う。／ 1975 烏取県生まれ、1998 金沢美術工芸大学彫刻専攻卒業、2000 金沢美術工芸大学大学院修士課程彫刻専攻修了、主な個展 2009「Keep Smiling ! God Loves Idiots」! art project frantic、2008「INSTANT DOGMA」Gallery KINGYO. 主な受賞歴 2006「GEISAI#10」、美術手帖賞

④長田 哲 / Satoshi Osada (アーティスト) ▲"Microcosmic Girl" 2010-11 color pencil, pencil and water color on paper 21.0x28.0cm

紙に色鉛筆や水彩、墨汁を用い、浮世絵や80年代のテレビゲームのように鮮やかな色面で区切り、シンプルな形態を描きだす。イメージを想像させる音楽の抽象性に惹かれ、電子音楽のメロディー、リズム、ハーモニー等を絵画化し、リミックスするようにドリッピングしたりカラージュしたりしている。／ 1980 静岡県生まれ、2004 国学院大学文学部哲学科卒業、主な個展 2013「重疊するミクロコスモス」GALLERY MoMo Projects、2009「Microcosmic Chaos」FARM the salon for art, Tokyo by hiromiyoshi

⑤替場綾乃 / Ayano Kaeba (アーティスト) ▲"Profile" 2009 acrylic and paint on wood 46x32x2.1cm

変形パネルを中心に様々な支持体に、現代的なモチーフを織り込んだ文様のような絵柄を施した作品・インスタレーションを制作している。／ 1984 神奈川県生まれ、2008 多摩美術大学美術学部絵画科油絵科卒業、個展 2012 GALLERY MoMo Roppongi, 2009 GALLERY MoMo Ryogoku. 主なグループ展 2009「Let's Pink!」FARM the salon for art, Tokyo by hiromiyoshi、2008「ART AWARD TOKYO」行幸地下ギャラリー、受賞歴 2007「ワンドーシード2007」入選

⑥武居功一郎 / Koichiro Takesue (アーティスト) ▲"untitled" 2011 Digital C Print 38.6x72.8cm

写真をコンピュータに取り込み、一見すると古典的な油彩画のマチエールを思わせるパターンを用いてデジタル処理している。膨大な作業によって処理され、ヴァーチャルな筆致を持つその画面は、フラットな出力紙との相反効果も作用し、既視感と不可思議さのはざまで観者の知覚を揺さぶる。／ 1974年生まれ、個展 2011「Picture Element」waitingroom、2009「STOPPING AT」waitingroom. 主なグループ展 2012「Gallerist Meeting x SOMEWHERE 非日常のライフスタイル」渋谷ヒカリエ 8/CUBE 1,2,3. 受賞歴 2012「VOCA 2012」奨励賞

⑦平尾菜美 / Nami Hirao (アーティスト) ▲「/ Zero」 2013 風船、糸、四万川の小石や流木、古着 サイズ可変、インスタレーション(中之条ビエンナーレ)

人や物の周りを取り巻く目に見えない力を感じ、視覚を超えた身体感覚を喚起させる繊細なインスタレーション作品を制作し発表している。／ 1983 神奈川県生まれ、2007 女子美術大学大学院ファッショントピカル研究領域修了、2011 東京写真学園卒業、主な展覧会 2013「千代田芸術祭2013」3331 Arts Chiyoda、「中之条ビエンナーレ2013」群馬、2010「Let's Pink! 2&3」WOMB LOUNGE

⑧平川恒太 / Kota Hirakawa (画家、アーティスト) ▲「作品番号.41, どこから来たか、どこへ行く」 2011 アクリル、油彩、キャンバス 91.0x73.0cm

ポップな作風を基調としながら、入念なリサーチを重ね、社会問題、人類の欲望、環境問題、神話などをテーマに作品を制作している。事物の本質を画家の目を通して捉えることで、絵画という長い歴史と人類史を見つめる。／ 1987 埼玉県生まれ、2011 多摩美術大学美術学部絵画科油画専攻卒業、2013 東京芸術大学大学院絵画専攻修士課程修了、主な個展 2013「けいしょうされぬ記憶と形」Baminart Gallery. 主な受賞歴 2013「アートアワードトーキョー丸の内2013」三菱地所賞

⑨山城えりか / Erika Yamashiro (画家、アーティスト) ▲"melancholy" 2012 acrylic on canvas 31.6cmx22.6cm

エレガントでデコラティブに「物語を紡ぐ」ように、フェミニンで幻想的な世界を描く。東京、沖縄、ロサンゼルス、マイアミ、香港などで展示多数。芥川賞作家や直木賞作家などの装画の仕事もしている。2013年6月に東京から沖縄へ生活の拠点を移した。／ 1979 沖縄県生まれ、2002 女子美術短期大学卒業、主な個展 2013「striped tail」GALLERY MoMo Projects, 2011「erikatica」M&A Gallery. 主な受賞歴 2007「第28回グラフィックアートひとつぼ展」入選、2006「GEISAI#10」、美術手帖賞

⑩渡辺おさむ / Osamu Watanabe (アーティスト) ▲"Peacock" 2007 モデリングペースト、パラフィン 72.8x103cm

スイーデコの技術をアートに昇華させた第一人者。本物そっくりのカラフルで精巧なクリームやキャンディ、フルーツなどを用いた作品は、国内外で個展が開催され話題を呼ぶ。2012年に初の作品集が出版され、大原美術館や清須市はるひ美術館に作品がコレクションされている。／ 1980 山口県出身、2003 東京造形大学デザイン科卒。主な展覧会 2013「小さな世界へようこそ」高松市美術館、「日本」トルコ現代芸術センター、2009「非/現実のメタファー アニマミックス・ビエンナーレ」上海現代美術館MOCA